

## 令和3年度の主な事業報告

社会福祉法人 霞 会

### 社会福祉事業

#### 各事業の活動報告

法人設立から17年目を向かえ、自主事業の特別養護老人ホームふるさとの開設から16年目、デイサービスセンターふるさとの開設から15年目を向かえることが出来ました。

今年度は昨年同様、新型コロナウイルス感染症の影響により、ふるさと祭を含む、行事の自粛及び縮小により事業を行い、内部研修及び外部研修においてもオンラインを活用し行って参りました。

また、面会等においても、感染状況に配慮し、感染対策を行った上で、少しずつ行って参りました。

### ☆法人本部

監事監査 令和3年5月19日 監事2名による監事監査

#### 理事会

	開催日	議題内容
令和 3年 6月 4日	第1号報告 第2号報告 第1号議案 第2号議案 第3号議案 第4号議案 第5号議案	監事監査報告について 社会福祉法人充実残額について 令和2年度事業報告(案)について 令和2年度決算報告(案)について 任期満了に伴う理事及び監事の選出(案)について 任期満了に伴う評議員の推薦(案)について 令和3年度第1回評議員会の開催(案)について
令和 3年 6月18日	第1号議案	理事長及び業務執行理事の選任について
令和 3年12月22日	第1号報告 第2号報告 第1号議案	24時間テレビ車両贈呈について 特定技能外国人の受入れについて 令和3年度上期決算報告(案)につ

		いて
	第2号議案	令和3年度上期事業報告(案)について
令和4年3月9日	第1号議案	借入金の借り換え(案)について
	第2号議案	給与規定の一部改訂(案)について
	第3号議案	令和3年度収支補正予算(案)について
	第4号議案	令和4年度事業計画(案)について
	第5号議案	令和4年度収支予算(案)について
	第6号議案	令和3年度第2回評議員会開催(案)について

		評議会
開催日		議題内容
令和3年6月18日	第1号報告	監事監査報告について
	第1号議案	令和2年度事業報告について
	第2号議案	令和2年度決算報告について
	第3号議案	任期満了に伴う理事及び監事の選任について
	第4号議案	任期満了に伴う評議員の就任承諾について
令和4年3月24日	第1号報告	借入金の借り換えについて
	第2号報告	給与規定の一部改訂について
	第1号議案	令和3年度収支補正予算について
	第2号議案	令和4年度事業計画について
	第3号議案	令和4年度収支予算について

#### 評議員選任解任委員会

開催日		
令和3年6月11日	第1号議案	評議員の選任について

#### 借入金返済状況

(独)福祉医療機構より建設資金として借入を行った債務が20年度より元本の返済がはじまり、以降、滞りなく計画通り返済することができました。

また、常陽銀行より運転資金として借入を行った債務についても前年度同様、元本返済。利息共に滞りなく返済し、年度最終月に借り換えを行い、全額完済しました。

令和2年度より、(独)福祉医療機構の借入の返済を毎月返済に変更しました。国民金融公庫より事業資金及び駐車場改修費用の借入を行い、元本及び利息の返済を滞りなく返済しております。

今年度新たに、常陽銀行より借り換えを行い、(独)医療機構、日本政策金融公庫の借り入れ分を次年度完済する予定となっております。

#### 役員人事

任期満了に伴い、理事6名、監事2名、評議員7名が就任しております。

利用状況

## ☆特別養護老人ホーム ふるさと

### ①令和3年度年間要介護度別入居状況〔延べ人数〕

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男	0	12	58	50	78	198
女	6	23	147	98	100	374
計	6	35	205	148	178	572

(年度末時点での有効な要介護度より算出しています)

### ②令和3年度介護度別平均年齢・平均介護度

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計平均年齢	平均介護度
男	—	90.38	87.05	84.47	81.86	84.55	4.0
女	101.29	91.42	88.37	87.30	90.50	89.05	3.7
計	101.29	91.06	88.00	86.35	86.71	87.50	3.8

特別養護老人ホーム ふるさと (短期入所生活介護含む)

#### 《 処 遇 》

ご利用者様個人の生活スタイルを大切に、その人らしく生活することができる環境づくりに努めると共に、家庭でのあたりまえの生活をあたりまえに行うようユニット運営を行ってまいりました。

#### i : 行事

季節の行事、伝統行事を大切に、施設全体・各ユニットでの行事として行いました。

全体行事： 新型コロナウイルス感染症の影響により中止、各ユニットにて敬老会  
ふるさと祭りを行いました

ユニット行事： 七夕 クリスマス会、施設外周の散歩、その他ユニットクッキング

#### ii : ボランティア・慰問

新型コロナウイルス感染症の影響によりボランティア・慰問については全て中止としました。

#### iii : 研修・勉強会

(外部研修・老施協委員会への参加)

- 外部研修
- ・5月18日 ZOOM 活用研修 (参加編) 1名
  - ・6月15日 ZOOM 活用研修 (開催編) 1名
  - ・7月 7日 BCP (事業継続計画) 策定研修 1名
  - ・7月 7日 ファシリテーション研修会 1名
  - ・7月14日 科学的介護情報システム (LIFE) に関する研修 1名
  - ・7月29日 令和3年介護職員等合同入職式 2名
  - ・8月 7日 ADL 維持等加算対応バーセルインデックス研修会 1名
  - ・8月19日 メンタルヘルス研修 1名
  - ・8月29日 LIFE 活用方法の実態研修 1名
  - ・9月17日 ゲートキーパー (自殺対策) 研修会 2名
  - ・9月27日 LGBTQ+多様性社会の実現にむけて 4名

- ・ 10月12日 全国経営青年会タイムマネジメントセミナー 2名
- ・ 10月21日 茨城 DWAT フォローアップ研修 1名
- ・ 11月4,11日 茨城 DWAT 研修 1名
- ・ 11月 8日 メンタルヘルス研修 1名
- ・ 11月18日～1月28日 茨城県高齢者権利擁護推進研修 1名
- ・ 11月25日 全国老人福祉施設協議会全国大会
- ・ 11月25～26 北関東信越ブロック災害研修担当者研修 1名
- ・ 12月1.8日 BCP 策定フォローアップ研修 1名
- ・ 12月 7日 福祉人材確保研修 1名
- ・ 12月 9日 全国老人福祉施設協議会トップセミナー1名
- ・ 12月16日 LIFE 活用研修 1名
- ・ 1月13日 全国老人福祉施設協議会研究会議
- ・ 2月 9日 第2回「科学的介護情報システム (LIFE)」に関する研修会
- ・ 2月18日 カントリーミーティング 1名
- ・ 2月18日 茨城県経営青年会セミナー 2名
- ・ 3月25日 全国経営青年会セミナー 2名

- 行事
- ・ デイサービス 毎月クッキングを開催
  - ・ 6月22日 自衛消防訓練
  - ・ 7月 8日 新型コロナ感染症ワクチン接種
  - ・ 8月23日 健康診断
  - ・ 8月25日 新型コロナウイルス感染症発生時のシミュレーション
  - ・ 9月20日 各ユニット・デイサービスにおいて敬老会
  - ・ 9月22日 総合避難訓練
  - ・ 10月27日 ふるさと祭り (各ユニット・デイサービス)
  - ・ 3月25日 夜勤者健康診断
  - ・ 3月30日 災害呼集訓練

職員入職・退職 R3、4月1日～R4、3月31日 入職者 8名 (正職員3名、パート5名)・  
退職者 6名 (正職員4名・パート職員2名)

(勉強会・内部研修)

リスクマネジメント、身体拘束研修 外部講師 (烏野猛先生)

事業計画研修 (施設内研修 施設長)

リーダー研修 外部講師 中浜崇之氏

◎集合研修を避け、動画での各自研修とした

## ☆短期入所生活介護

①短期入所生活介護 (介護予防含む) 令和3年度要介護度別利用状況

		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
利用者数	男	0	0	4	14	15	13	0	46
	女	0	0	41	117	59	40	112	369
	計	0	0	45	131	74	53	112	415

②短期入所生活介護（介護予防含む） 令和3年度要介護度別平均年齢

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
男			85.67	82.55	81.93	70.42	—	79.19	2.8
女			87.84	91.80	85.04	87.91	82.32	86.98	3.2
計			87.64	90.81	84.41	83.62	82.32	86.12	3.1

## ☆デイサービスセンター ふるさと

デイサービスセンターふるさとは15年目を向かえ、地域介護の拠点となるべく活動してまいりました。

令和3年度は、前年度同様、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出やボランティア慰問、リハビリ体操教室が中止となり、交流の機会がなくなりましたが、その中でも余暇の時間、主にクッキングなどを中心に、楽しんでいただくデイサービス作りを行いました。

### ・処遇、行事

昨年同様に令和3年度も利用者一人ひとりのご希望に副った内容に心がけてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により外出の機会無くなりましたが、個別で行えるワーク、職員による体操などを取り入れて行いました。

### ① 通所介護（介護予防含む）令和2年度要介護度別利用状況

		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
利用者数	男	4	0	182	119	496	377	7	1,185
	女	49	107	604	297	536	0	196	1,789
	計	53	107	786	416	1,032	377	203	2,974

## 令和3年度デイサービスセンターふるさと事業報告

- 4月7日(水)…デイクッキング「パンお好み焼き」
- 4月15日(木)…デイクッキング「パンお好み焼き」
- 5月5日(水)…デイクッキング「和風パフェ」
- 5月18日(火)…デイクッキング「和風パフェ」
- 6月8日(火)…デイクッキング「ようかんサンド」
- 6月28日(月)…デイクッキング「ようかんサンド」
- 7月13日(火)…「蕎麦打ち」
- 8月18日(水)…デイクッキング「マカロニのチーズ焼き」
- 9月9日(木)…デイクッキング「マカロニのチーズ焼き」
- 9月20日(月)…敬老会 記念品贈呈
- 10月26日(火)…「ふるさとまつり」レクリエーション ヨーヨー釣り・お菓子すくい他
- 10月27日(水)…「ふるさとまつり」レクリエーション ヨーヨー釣り・お菓子すくい他
- 10月28日(木)…「ふるさとまつり」レクリエーション ヨーヨー釣り・お菓子すくい他 昼食：  
バイキング
- 11月17日(木)…デイクッキング「どら焼き」
- 12月22日(水)…デイクッキング「デコレーションパンケーキ」
- 12月23日(木)…「年越しそば打ち」昼食会

2月17日(木)…デイクッキング「チョコバナナ+チョコ鈴かすてら」

3月29日(火)…デイクッキング「フルーツパフェ」

※「新型コロナ感染症」拡大防止・予防のため、外出行事・外部交流会・ボランティア交流会・シルバーリハビリ体操は中止となりました。

#### 上期活動報告

創作活動：毎月のカレンダー作成 貼り絵 塗り絵 他

脳トレプリント：計算 パズル 文字 間違い探し 他

機能訓練：看護師によるリハビリ体操 平行棒 滑車運動 全体体操の実施 裁縫 洗濯物干し たたみごみ箱作り、新聞たたみ等の作業をお願いする、または職員と行うことで達成感を得る。活動意欲向上の支援を行う。

#### 下期活動報告

創作活動：毎月のカレンダー作成 貼り絵 塗り絵 他

脳トレプリント：計算 パズル 文字 間違い探し 他

機能訓練：看護師によるリハビリ体操

平行棒 滑車運動 全体体操の実施

裁縫 洗濯物干し たたみ ごみ箱作り、新聞たたみ等の作業をお願いする、または職員と行うことで達成感を得る。活動意欲向上の支援を行う。

避難消防訓練：令和3年6月…総合避難訓練  
令和3年12月…非常呼集訓練

令和3年9月…夜間想定訓練  
令和4年3月…呼集訓練

## ふるさと医務室 令和3年度 事業報告

#### 目標

一人ひとりに寄り添い、温もりある看護を目指す。

「協調性の強化」を念頭に置き、多職種と連携をとり、入居者・利用者様の健康をささえる。

#### 計画

<1> 入居者・利用者様の、日々の健康状態の把握と管理

- ・朝夕の申し送り、多職種随時連絡の取り合いについては、事務所にて毎朝、各ユニットへ朝夕、その他書面（PCほのぼの、各種送りノート）にて実施できた。
- ・健康診断（1回/年）については、8月23日に対象者46名実施できた。
- ・コロナ予防接種については、1回目6月17日50名、2回目7月8日50名、3回目令和4年2月3日44名、それぞれ実施できた。
- ・インフルエンザ予防接種については、11月4日、対象者52名全員実施できた。
- ・肺炎球菌予防接種（希望者）については、本年度は希望者なしであった。
- ・嘱託医往診については、毎週2回、火曜日と木曜日に実施された。コロナ対策として8月26日からFAXによる状態報告、指示を頂き遠隔往診とし、10月7日より往診再開とした。
- ・歯科往診については、毎週火曜日に実施された。コロナ対策として、8月24日より往診見合わせ、10月5日より往診再開とした。
- ・理学療法士によるリハビリ指導については、月に1回実施予定であったが、コロナ対策として見合わせることも多く、5月、6月、10月、令和4年3月の実施となった。

- ・体調に応じ、嘱託医指示のもと、採血・受診・検査等を実施できた。  
定期採血3ヶ月毎であるが、内服薬、疾病により毎月の採血など必要性に合わせ対応し、健康管理の強化が図れた。
- ・入居者・利用者様の健康状態と定時薬を把握し適切な服薬ができるよう医師と相談しながら随時見直しを行ってゆくことについては、嘱託医への早期報告や相談にて指示を仰ぎ、調剤薬局と連携を取りながら、内服薬の形状、体調や嚥下機能に応じた対応、調整を行うことができた。
- ・状態変動時、本人・ご家族への適切な説明、本人・ご家族の意向をふまえた対応を行ってゆくことについては、相談員、他職種と連携を取りながら、本人の意向に沿うよう、早急または随時ご家族への報告相談に努め、対応することが出来た。

## < 2 > 看取りケアの強化

- ・その方らしく、最期まで自分らしい生活であるために、ご家族、多職種協働にて随時ケアの見直し、検討にあたることについては、看取り介護の指針に沿って実施できた。
- ・延命行為、看取りの意向確認については、入居時に実施し、状態変化時には相談員を窓口随時行なうことで、ご家族との共通認識とすることができた。都度、状態報告を行っていくことで、ご家族と良好な関係を築き、看取り期への移行時も受け入れがスムーズとなり、ご家族の精神面を支えることができた。
- ・体調不良者及び低栄養高リスク者の把握については、採血結果、毎月の体重確認、食事摂取状況などから、管理栄養士、ケアワーカーと協力し、改善に向けて対策の検討を行い対応できた。

## < 3 > 褥瘡ケアの強化

- ・褥瘡ケアマネジメント加算の実施(1回/3ヶ月、必要時には随時)  
定期的、または随時、評価・検討を行い褥瘡の予防・改善に努めるについては、概ね実施できた。入居時には、入居月内に実施できた。

## < 4 > 感染症対策の強化

- ・感染症対策委員会の開催については、毎月実施できた。
- ・コロナウイルス感染症に関しては、感染症対策委員会実施時に実施。  
コロナウイルスに関しての情報の共有、感染予防対策、感染発症時の対策など検討を行い、早期対応にて、利用者の濃厚接触者、発症者を出すことなく、経過できた。
- ・年間を通して、職員出勤前の検温の実施については、毎日実施できている。入力を忘れた職員については、都度、入力いただくよう指示を行った。出勤時、退勤時(16時)に検温し入力、休みであれば8時に検温し入力実施。医務にて職員の体温や体調の確認を実施。(9時半、12時半、18時の3回)
- ・年間を通して、職員出勤前のアルコール手指消毒実施については、毎日実施できた。加えて休憩前後、退勤時、ケア前後のアルコール消毒の徹底を呼び掛け実施できた。
- ・感染症流行時期の職員・入居者・利用者の受診時のマスク着用については、コロナ禍である為、常時着用とし、実施できた。  
感染症流行時期の面会者の手洗い・マスク着用についてはコロナ対策として、アルコール消毒・マスク着用とし実施できた。コロナウイルス感染ステージにより、面会制限を行い、感染を予防がすることができた。面会時は2人まで10分以内を徹底した。
- ・感染症流行時期の公用車のアルコール噴霧については、コロナ対策として毎回実施できた。
- ・コロナ対策、感染性胃腸炎対策として、次亜塩素酸ナトリウム0.05%液とした。  
医務職員が15時にユニットに配布し、感染予防に努めることができた。

- ・情報収集に努め、その他の感染症の流行前からの注意喚起については、コロナウイルスが中心となったが、保健所を中心に、国立感染症センター、職員家族の学校からの通達等、公式な情報収集に努め、事務所ノートの活用または資料設置にて周知できた。

#### < 5 > 職員の健康管理

- ・健康診断（1回／年）については、8月23日、対象職員48名全員実施できた。有症者25名に対し、健康指導を行った。
- ・夜勤従事者（2回／年）については、3月7日に対象職員17名中16名実施。1名は体調不良にて当日欠席、4月12日に野上病院にて実施した。
- ・腰痛問診（2回／年）については、10月対象職員38名、3月対象職員40名全員実施できた。
- ・インフルエンザ予防接種については、11月4日、対象職員31名全員実施できた。
- ・コロナ予防接種については1回目6月17日52名、2回目7月8日52名、3回目令和4年2月3日48名、それぞれ実施できた。

#### < 6 > 看護、介護が連携して充実したケアが行ってゆけるよう、研修等の実施について

- ・コロナウイルス感染症対策として、3つの密を避けるため、これまでの集合での勉強会を中止、相談員主体となり、e-ランニング動画による学習、個人でのレポート提出となった。
- ・利用者の介護をするにあたり必要な知識については、マニュアルを作成しユニットに配布を行った。(透析、胃ろう、HCV感染対策、膀胱留置カテーテル管理など)
- ・介護職員によるたんの吸引等の実地研修については、周辺地域においてもコロナウイルス感染症の拡大あり、実地研修を進めるにあたり施設内研修困難にて他施設に協力依頼が必要となる為、本年度は申請者の選出は行わず。
- ・安全委員会は、令和3年4月より再開、特定の対象者に対する特定行為業務についての検討を行い令和4年4月からの開始に向けて書類作成を行った。

#### まとめとして

前年度からコロナウイルス感染の以降も随時、情報収集、周知、資料設置、ご家族への面会自粛依頼の他、出入り業者の検温と玄関先での対応にて感染予防の強化に努めた。職員の体調管理、それぞれが自己管理に努め、体調不良時等の早期対応の徹底ができた。それらの感染予防対策により今年度は施設内での感染症の流行は見られず。コロナウイルス、インフルエンザウイルス、ノロウイルスなどの感染症の発症は見られなかった。

褥瘡については、早期のマット調整や嘱託医往診にて、予防、悪化防止に努めることができた。また、褥瘡ケアマネジメント加算を開始できたことにより、多職種連携が強化され、ケアの向上にも繋がった。

看取りについては、ご本人の意向に沿った日常生活の援助、安楽への援助、好みのものの提供等を、ご家族、多職種と連携を取り実施できた。コロナ禍において面会制限はあるが、看取り期においては面会可能(感染対策をとったうえでの2人ずつ、10分以内の面会)とし、最期の時間をご家族と過ごしていただくことができた。

延命行為、看取りの意向確認については、入居時、状態変化時など、必要時には随時見直すことができた。看取り期には更に詳細な意向を確認し、ご家族に寄り添い、精神的負担の軽減を図ることができた。

今後も、より温かいお看取りの支援ができる様、多職種連携し取り組んでいく必要がある。

以上

## 令和3年度栄養課 事業報告書

### 1. 運営目標

「ごはんがきたよ」から「ごはんができたよ」へ

### 2. 運営方針の遵守

①おいしく楽しく安全な食事の提供をおこない、ユニットでの盛り付け・調理の推進につとめました。

◎温かいものは温かく、冷たいものは冷たく、家庭での食事と同様の食事提供ができるよう、つとめました。

カートでの食事配膳・ユニットでの炊飯・鍋や大皿での配膳、瀬戸物の食器を使用することで、ユニットごとに適温でおいしく、楽しい食事時間を過ごすことができるよう、つとめました。

◎ユニットの入居者様の嗜好や、季節に合わせたクッキングをユニットごとに行いました。食べたいものを自分たちでつくる楽しさ、おいしさを実感していただけるよう、つとめました。

◎個々の嗜好とこれまでの食生活を大切にし、できるだけおなじ食生活が継続できるよう、つとめました。また、今食べたいものにこたえられるよう、柔軟な個別対応につとめました。

◎食べる機能に合わせた形態での食事の提供をおこない、おいしく安全に食事ができるよう、つとめました。  
飲み込む昨日が低下している方には嚥下テスト等をおこない、それぞれの機能に合わせた形態での提供につとめました。

②栄養ケアマネジメントを実施し、栄養状態の把握・こころと体の健康維持につとめました。

◎栄養ケアマネジメントを通して「食べること」という生活の一側面から、個々の入居者様をサポートし、食べる楽しみ・よろこびのある暮らしとなるよう、つとめました。

③看取りケアにおける「食」のかかわりを大切にし、最期までその人らしい「食」が継続できるよう、つとめました。

◎食べたい時に食べたいものが食べられ、飲みたいものが飲める環境をととのえ、最期までその人らしい「食」が楽しめるよう、つとめました。

④褥瘡ケアにおける「食」のサポートにつとめました。

◎褥瘡対策委員会の設置により、定期的に褥瘡の有無・評価・検討をおこないました。高エネルギー高たんぱく食、無機質の付加等、栄養状態の改善につとめ、褥瘡の早期改善に向けた栄養面からのサポートをおこないました。

⑤衛生管理の徹底・食中毒の予防につとめました。

◎食中毒の発生や異物の混入などを防ぐため、厨房内個人衛生や安全衛生のチェック、害虫駆除等をおこないました。

ユニットにおける調理盛り付けの際、安全においしく食事が提供できるよう、ユニット内衛生環境のチェック、個人衛生、細菌検査をおこないました。

### 3. 事業内容

毎月の誕生日ケーキの提供、ユニットクッキングの実施など行いました。  
時季の食材を使用し、伝統的歳時に合わせた食事の提供につとめ、毎日食べる楽しみをもっといただけるよう、つとめました。